

若手社員の就労意識調査

2015年5月

株式会社クロス・マーケティング



I.	調査サマリー篇	・・・ 3
	— SUMMARY	・・・ 4
II.	調査サマリー詳細(グラフ付き)篇	・・・ 8
	— 年次別の就労実態・働き方意識	・・・ 9
	— 転職者・転職意向者の就労実態と働き方意識	・・・ 15
III.	調査概要	・・・ 20

調査サマリー篇

年次別の就労実態・働き方意識

転職実態・帰属意識

社会人3年目までの転職率は、**2割強**。入社時から会社への思い入れが少ない2・3年目。
 全体の転職率は21.5%で、年次が上がることに増加。
 社会人2・3年目は1年目とくらべて、入社当時から勤続意向や会社の満足度が低かった。

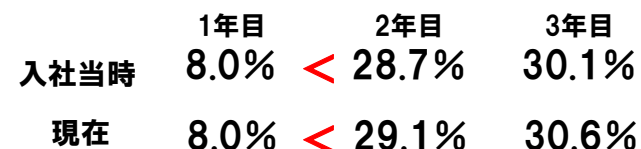
転職者



勤続意向・意向なし計



満足度・期待と違った計



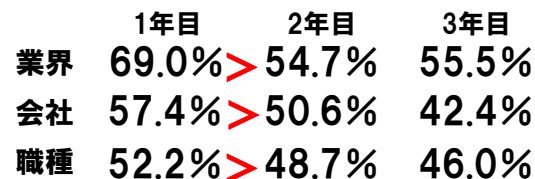
就職活動実態

就職活動で**苦しみ、思うような就職が出来なかった2・3年目**。
 就職活動で、社会人2・3年目は、1年目と比べて多くの会社にエントリーしている割合が高い。
 希望していた業界/会社/職種で働いている人の割合は、1年目の方が高い。

エントリー数・30社以上



入社時希望業界/会社/職種実現度合い・実現できた計



働き方意識

仕事に対して**積極的で前向きな1年目**。
プライベート重視、今後のキャリアを意識している2・3年目。
 全体では、「仕事はお金を得るための手段」が最も高く、「面白さ、やりがいのある仕事」、「安定性のある会社・組織で働く」が続く。

1年目の特徴

「面白さ、やりがいを感じる仕事」
 「仕事は自分で作っていくもの」
 「総じて仕事は楽しいもの」が2・3年目と比べて高い。

2・3年目の特徴

「仕事<プライベート」
 「キャリアアップ/福利厚生のための転職はあり」
 「高い収入にこだわりたい」が1年目と比べて高い。

ロイヤルティ 会社のために貢献したい度

社会人2・3年目は、1年目と比べて入社当時から会社へのロイヤルティが低かった。
「会社のために貢献したい度」を会社へのロイヤルティの指標とする。

会社への貢献意欲度・貢献したいと思わない計

	1年目	2年目	3年目
入社当時	7.1%	< 20.3%	24.6%
現在	7.1%	< 24.2%	28.0%

低ロイヤルティ層 の不満項目

仕事内容や給料、ワークライフバランス、人間関係への不満を持っている1年目。
この会社で働くことが成長に繋がるか、安定的な昇進・昇給ができるかといった、
今後の自分のキャリアについての不満を抱いている2・3年目。

不満項目：平均よりも重視しているが、充足されていない項目
全年次で、「自分の仕事内容」「納得できる給料」に不満をもっている。

1年目の特徴

- ・「ワークライフバランスのとれる会社であること」
 - ・「会社の人間関係がよいこと」
- ※項目によって充足度にバラつきがある。

2・3年目の特徴

- ・「会社で働くことが自分の成長に繋がること」
 - ・「安定的な昇進・昇給が出来ること」
 - ・「風通しのよい会社であること」
- ※全体的に充足度のバラつきが少ない。

転職者・転職意向者の就労実態と働き方意識

転職者・意向者実態

2・3年目のうち、**21.5%**が転職者、**26.0%**が転職意向者。
 転職者・意向者は女性が若干多く、4割弱を総合職の正社員、4割強を一般職の正社員が占める。

転職者・意向者割合

	転職者	転職意向者	非転職意向者	その他
2・3年目全体	21.5%	26.0%	51.8%	0.8%
2年目	17.0%	26.0%	56.0%	1.0%
3年目	26.0%	25.9%	47.5%	0.5%

性別

性別
 転職者・意向者 男性 **46.0%** < 女性 **54.0%**

雇用形態

雇用形態
 転職者・意向者 正社員(総合) **39.4%** 正社員(一般職) **44.2%**

就職活動・就労実態

転職者・意向者は、希望していた業界/会社/職種で働いている割合が**低い**。
 転職者・意向者は、**従業員数が少なく、平均勤続年数が短い**企業に入社した割合が高い。

入社時希望業界/会社/職種実現度合い・実現できた計

	転職者・意向者	非転職意向者
業界	47.0% < 62.9%	
会社	34.3% < 57.7%	
職種	44.0% < 50.7%	

従業員数・小企業(1~30人)

従業員数・小企業(1~30人)
 転職者・意向者 **12.6%** > 非転職意向者 **5.8%**

平均勤続年数

平均勤続年数
 転職者・意向者 **33.2%** > 非転職意向者 **20.2%**

帰属意識

転職者・意向者は、新卒入社した会社に対して**5割強**が**期待と違った**と感じており、入社当時から**6割強**が**働き続けようか迷っている**。
 転職者は、**約8割**が**転職して良かった**と回答している。

勤続意向・意向なし計

	転職者・意向者	非転職意向者
入社当時	65.1%	9.1%

満足度・期待と違った計

	転職者・意向者	非転職意向者
入社当時	54.1%	6.4%
現在	55.7%	5.5%

転職後・転職して良かった計

	転職者
転職後	78.9%

働き方意識

転職者・意向者の働き方の意識は、総合職・正社員と一般職・正社員で差がある。
 総合職の人は、**仕事の内容や大きさ**、**仕事に積極的に取り組みたい**という意識が高い。
 一般職の人は、**プライベート重視**や、**仕事への安定性**を求めている割合が高い。
 全体では、「仕事はお金を得るための手段」が最も高く、「面白さ、やりがいのある仕事」、「キャリアアップのための転職はありえる」が続く。

総合職・正社員

- 「社会に貢献できる仕事がしたい」
- 「社会へのインパクトが大きい仕事がしたい」
- 「国際的な仕事がしたい」
- 「仕事は自分でつくるもの」
- 「不満は自ら改善したい」

一般職・正社員

- 「仕事はお金を得るため」
- 「仕事<プライベート」
- 「安定性のある会社で働きたい」
- 「仕事には安定性を求める」
- 「終身雇用制度はあった方がよい」

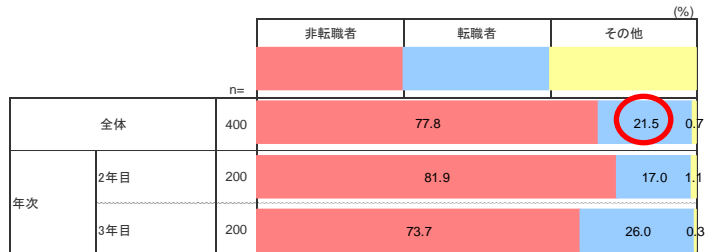
調査データ詳細(グラフ付き)篇

年次別の就労実態・働き方意識

1. 年次別 転職実態・帰属意識

- ・ 社会人3年目までの社員、21.5%がすでに転職をしている。
- ・ 新卒入社をした会社の勤続意向・満足度ともに、入社当時から1年目(2015年4月入社)よりも2・3年目社員の方が低い。

転職実態

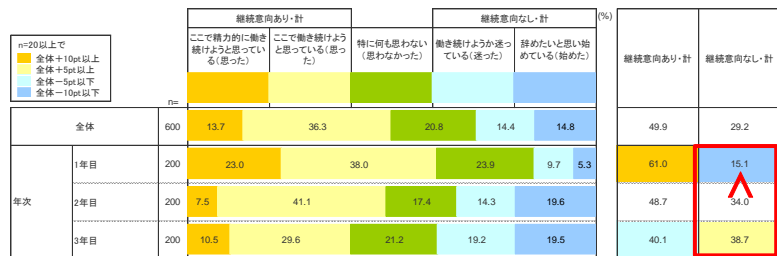


※n=20未満は参考値のため灰色。

Q: 新卒として入社した会社で、現在も働いていますか。(SA)

勤続意向

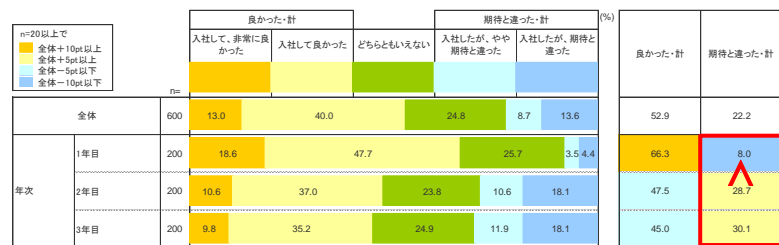
入社当時



Q: 入社して1か月経ち、所属している会社でこのまま働き続けようと思っていますか。(SA)
社会人2年目、3年目の方は、入社したての頃のことを思い出してお答えください。

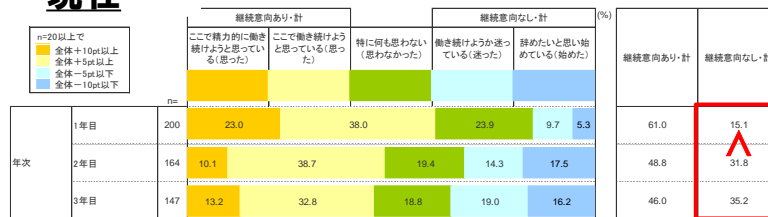
満足度

入社当時



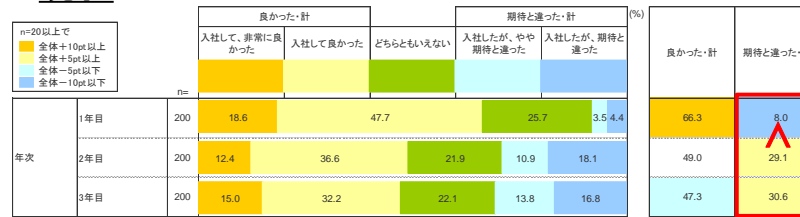
Q: 実際に入社をしてみて、どのように感じていますか。(SA)
社会人2年目、3年目の方は、入社したての頃のことを思い出してお答えください。

現在



Q: 所属している会社でこのまま働き続けようと思っていますか。(SA)

現在

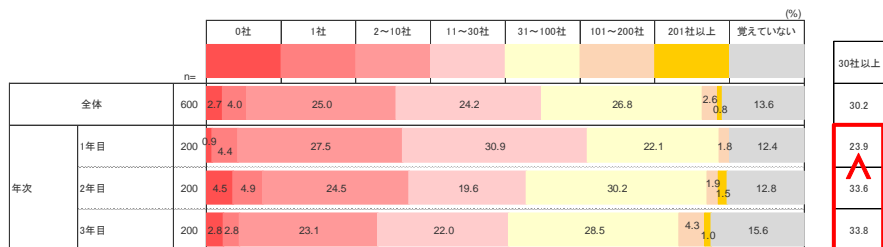


Q: 新卒として入社した会社について、現在どのように感じていますか。(SA)

2.年次別 就職活動実態

- 就職活動時、30社以上エントリーをした割合は、1年目より、2・3年目の方が高いが、内定社数は大きな差がない。
- 新卒入社時の就職先は、2・3年目よりも1年目の方が希望の業界・会社・職種で働くことが出来ている。

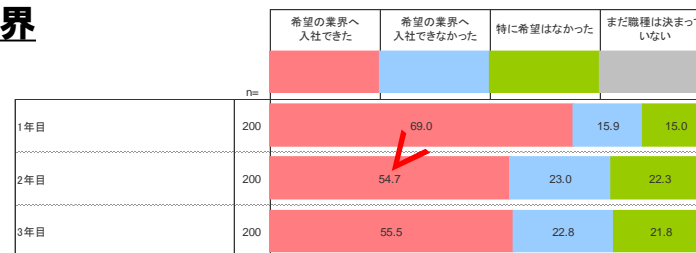
エントリー数



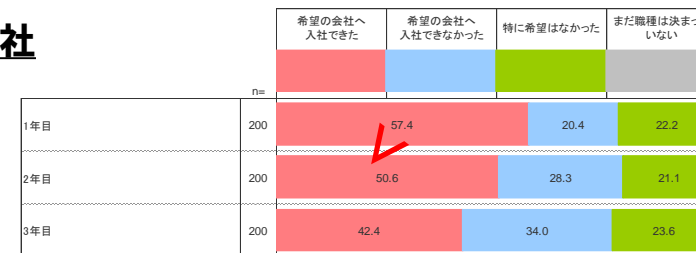
Q: エントリーをした会社の数を教えてください。(SA)

入社時希望業界/会社/職種実現度合い

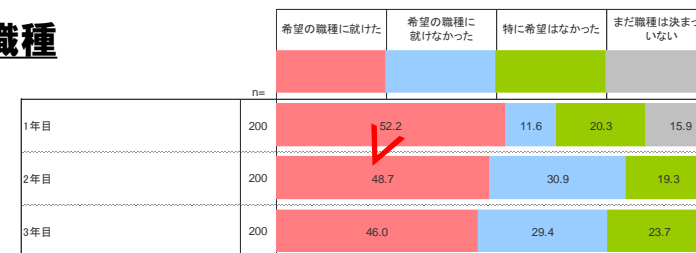
業界



会社

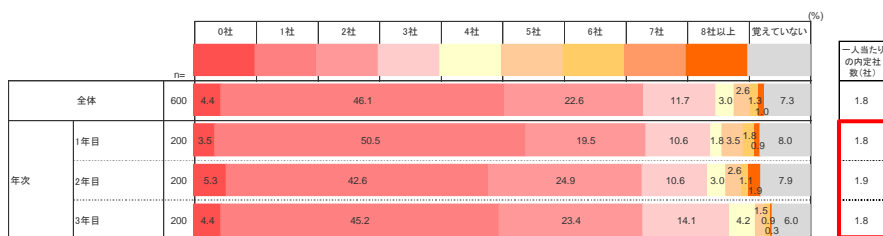


職種



Q: 新卒として最初に入社した会社についてお聞きします。志望をした業界・会社・職種で働くことができましたか。

内定社数

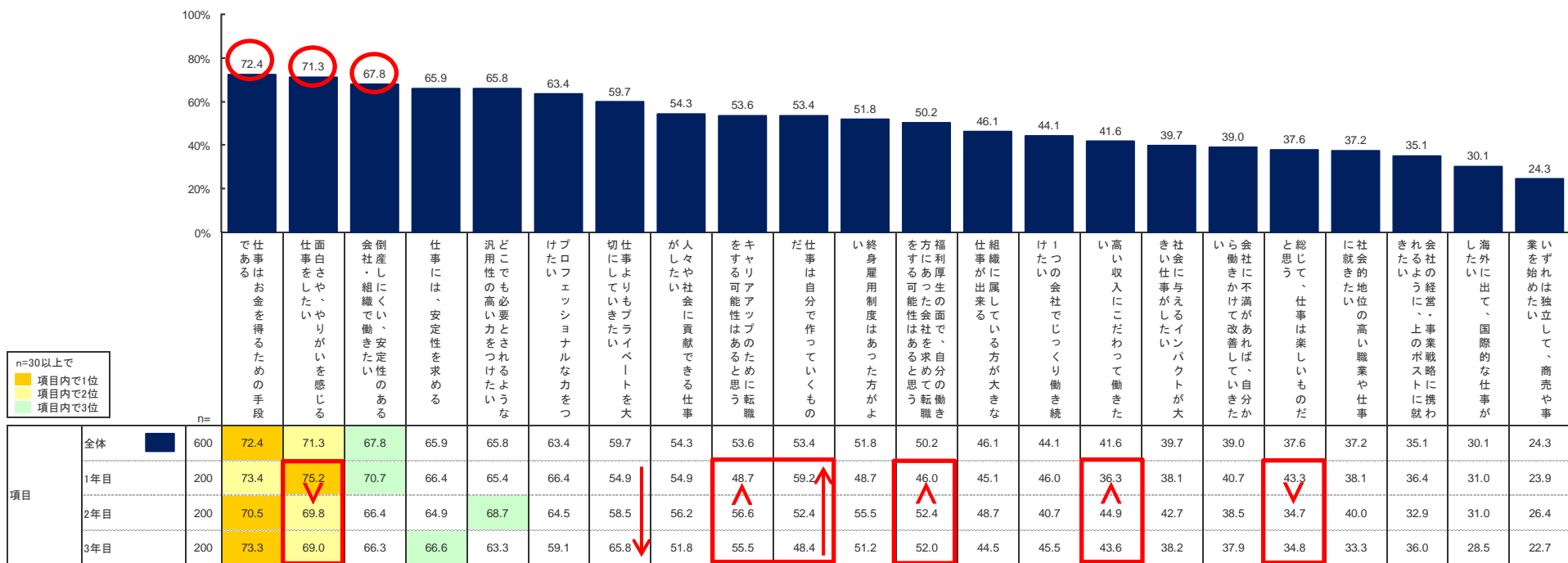


Q: 最終的に内定をもらった会社の数を教えてください。(SA)

3.年次別 働き方意識

- 「仕事はお金を得るための手段」が最も高く、「面白さや、やりがいを感じる仕事をしたい」「安定性のある会社・組織で働きたい」が続く。
- 1年目は、「やりがい」や、「仕事は自分で作っていくもの」「総じて仕事は楽しい」が2・3年目よりも高い。
- 2・3年目は、「仕事よりもプライベート」、「キャリアアップ/福利厚生のための転職はあり」、「高い収入にこだわりたい」が1年目よりも高い。

働き方の意識



Q: 以下の、仕事に対する考え方について、どのように思うか、それぞれお答えください。(各SA)

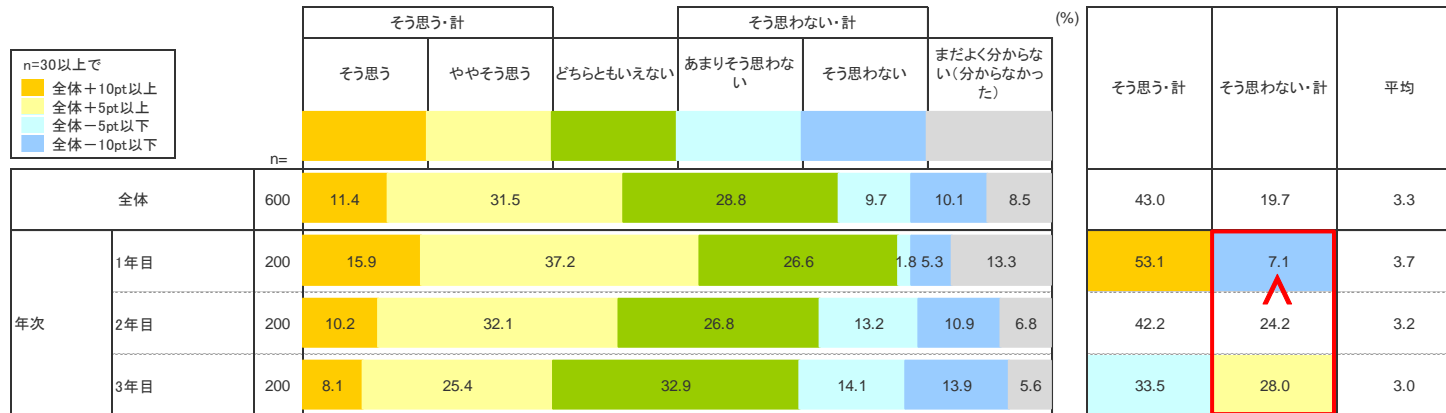
※全体値降順にソート

4.年次別 会社へのロイヤルティ

- “会社の成長のために貢献したい”度を会社へのロイヤルティの指標とする。
- 新卒入社をした会社へのロイヤルティは、入社当時から1年目社員よりも2・3年目社員の方が低い。

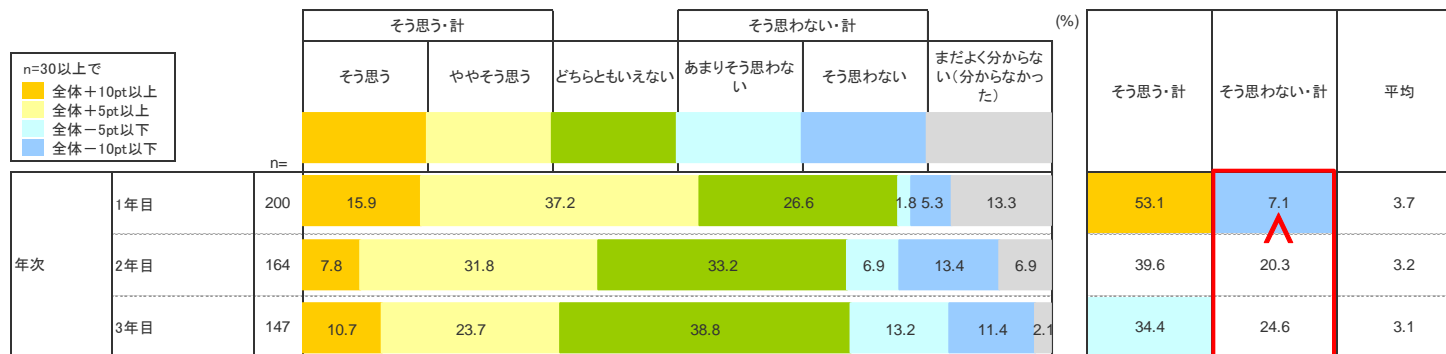
ロイヤルティ(会社のために貢献したい度)

入社当時



Q: 以下の項目についてどのように感じているか、教えてください。／会社の成長のために貢献したいと思う(SA)
 社会人2年目、3年目の方は、入社したての頃のことを思い出してお答えください。

現在



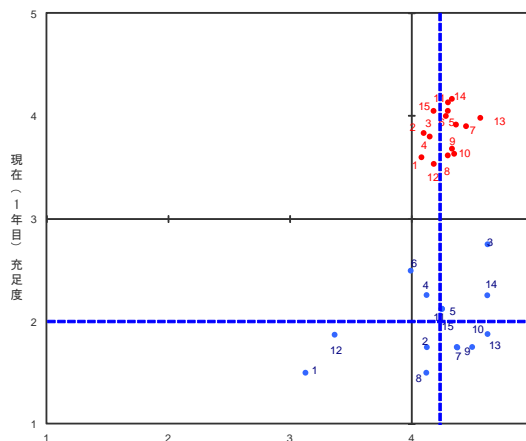
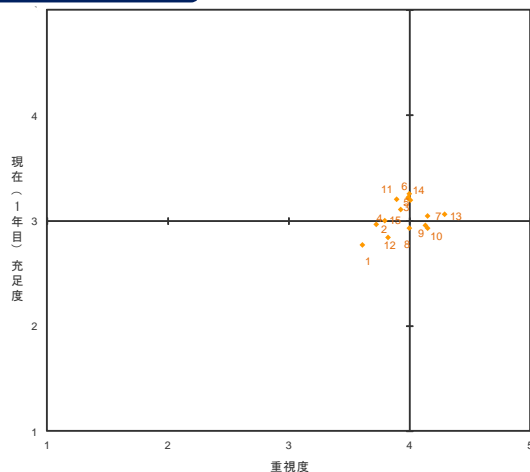
Q: 現在、以下の項目についてどのように感じているか、それぞれ教えてください。／会社の成長のために貢献したいと思う(SA)
 年次が2・3年目の方は、新卒で入社した会社に現在も働いている方が対象

5.年次別 低ロイヤルティ層の不满項目

- 右記項目の重視度と充足度を聴取。
- ロイヤルティの低い人で、重視しているが充足していない補填すべき点は以下の通り。
 - すべての年次で、「自分の仕事内容」、「納得できる給料」
 - 1年目で、「ワークライフバランスのとれる会社」、「会社の人間関係がよい」
 - 2・3年目で、「会社で働くことが自分の成長に繋がる」、「安定的な昇進・昇給が出来る」、「風通しのよい会社」

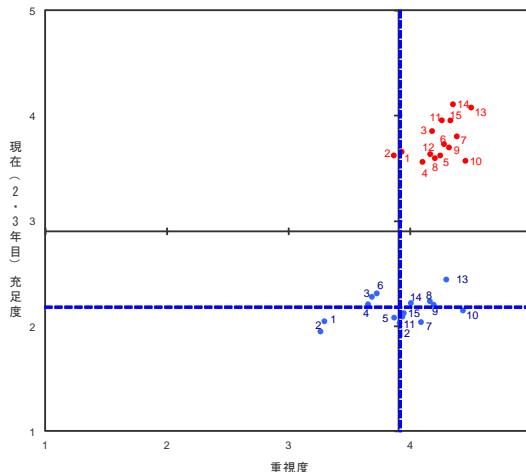
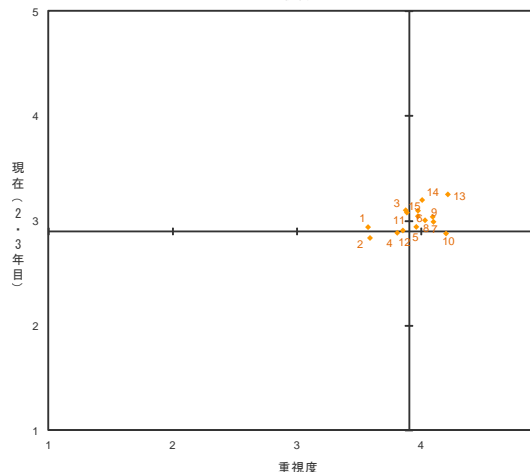
ロイヤルティ構成要素

1年目



◆ n=200
● n=106
● n=14

2・3年目



◆ n=311
● n=116
● n=69

- ◆ 全体
- 貢献したい・計
- 貢献したくない・計

◆聴取項目

- 1 会社のミッションが自分と合っている
- 2 会社の方針（海外展開・買収など）に納得できる
- 3 会社の事業内容が好き
- 4 会社の業績が上向き
- 5 将来性のある会社だ
- 6 安定性のある会社だ
- 7 自分の仕事内容が好き
- 8 会社の福利厚生が充実している
- 9 ワークライフバランスのとれる会社だ
- 10 納得できる給料が支払われている
- 11 この会社で働くことが自分の成長に繋がる
- 12 安定的な昇進・昇給が出来る
- 13 会社の人間関係が良い
- 14 尊敬できる上司・先輩がいる
- 15 風通しのよい会社だ

● 立て軸:充足度
(1:充足されていない 2:あまり充足されていない 3:どちらともいえない 4:やや充足されている 5:充足されている)

● 横軸:重視度
(1:重視していない 2:あまり重視していない 3:どちらともいえない 4:やや重視している 5:重視している)

● 青線:貢献したくない・計の平均

Q: 会社に所属する上で、以下の項目は重要かどうか、それぞれ教えてください。(各SA)

Q: 以下の項目についてどのように感じているか、それぞれ教えてください。/会社の成長のために貢献したいと思う(SA) 社会人2年目、3年目の方は、入社したての頃のことを思い出してお答えください。

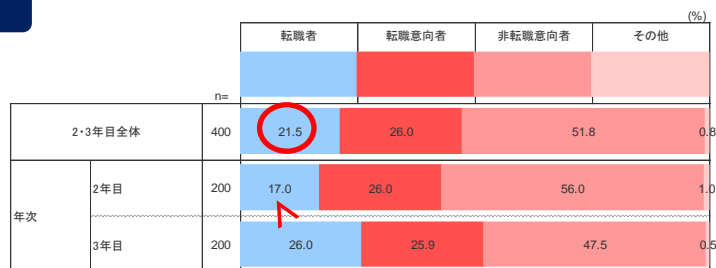
Q: 現在、以下の項目についてどのように感じているか、それぞれ教えてください。/会社の成長のために貢献したいと思う(SA) 年次が2・3年目の方は、新卒で入社した会社に現在も働いている方が対象

転職者・転職意向者の就労実態と働き方意識

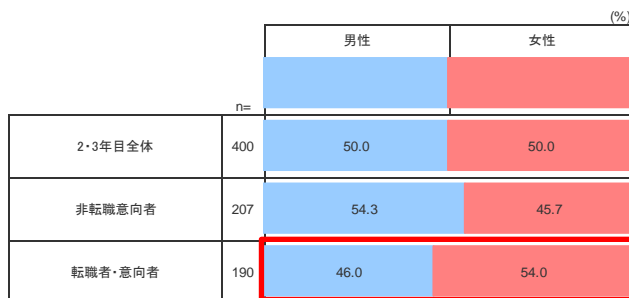
1. 転職者・転職意向者 属性・就職活動実態

- 2・3年目社員のうち、21.5%が転職者、26.0%が転職意向者である。転職者は2年目よりも3年目が多いが、転職意向者は変化がほぼない。
- 転職者・意向者は、女性の方が若干多い。
- また転職者・意向者は、正社員(一般職)が44.2%、正社員(総合職)が39.4%である。
- 転職者・意向者は、転職意向がない人と比べて、入社時に希望していた業界/会社/職種で働くことができていない人の割合が少ない。

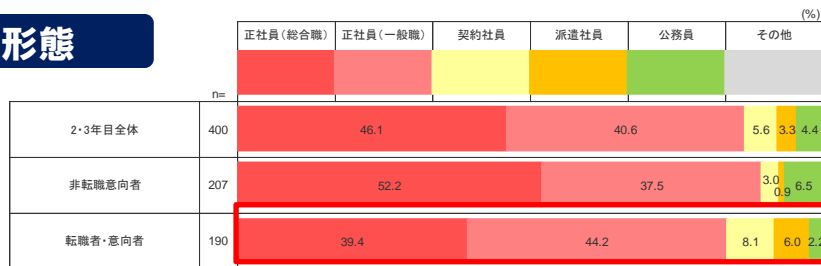
年次



性別



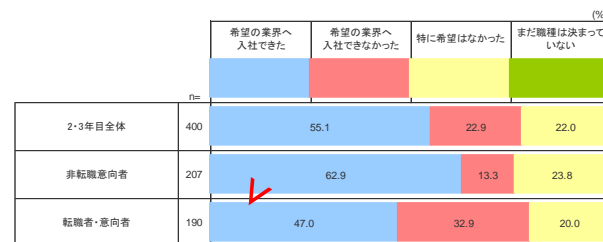
雇用形態



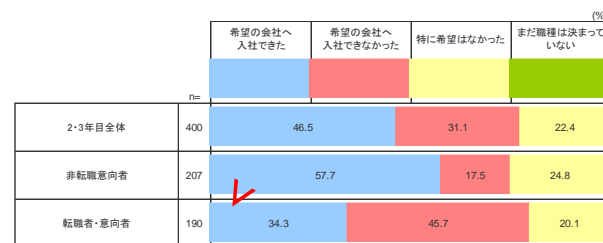
Q: 新卒として入社した会社で、現在も働いていますか。(SA)

入社時希望業界/会社/職種実現度合い

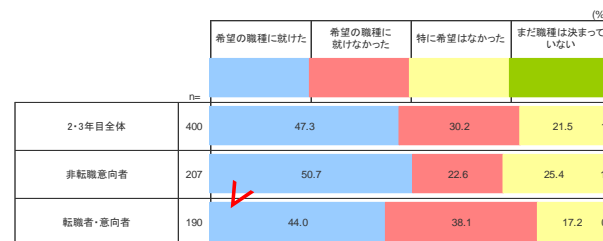
業界



会社



職種

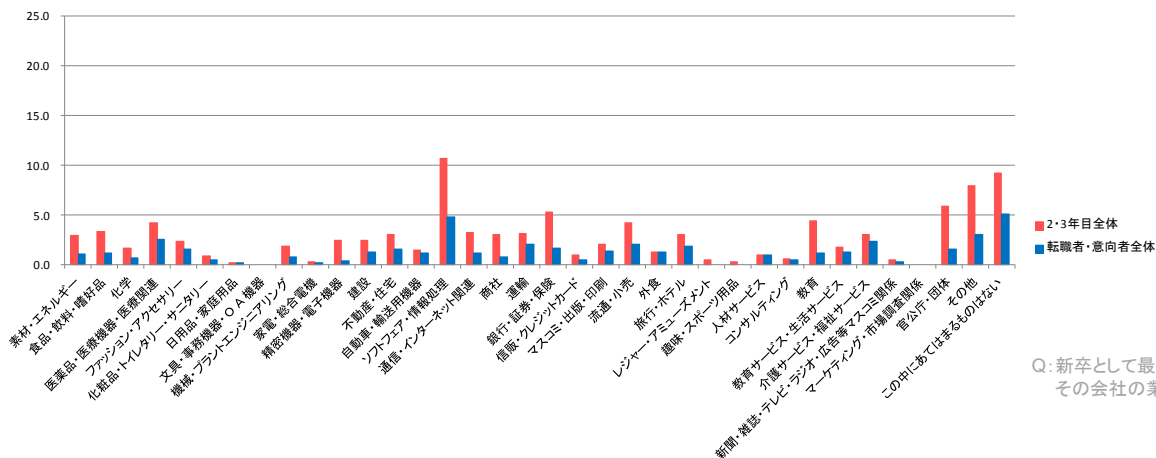


Q: 新卒として最初に入社した会社についてお聞きます。志望した業界・会社・職種で働くことができましたか。

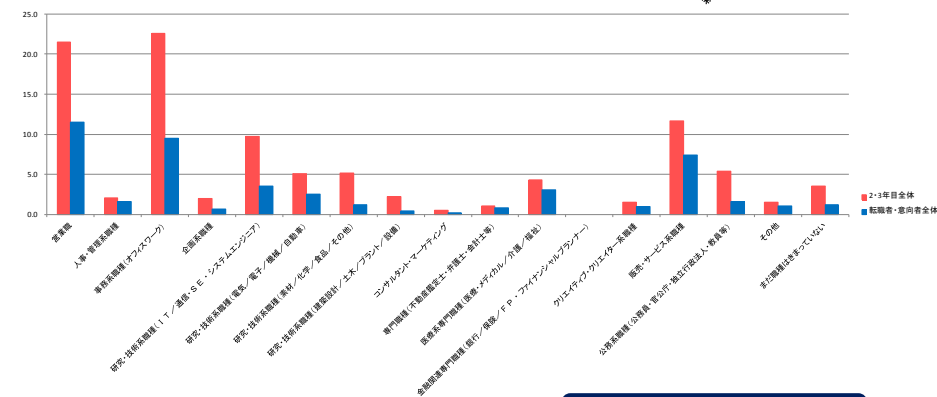
2. 転職者・転職意向者 就労実態

- ・ 転職者・意向者が新卒入社した会社は、転職意向がない人と比べて少人数の企業(1~30人)に入社した人の割合が高い。
- ・ 入社した企業の平均勤続年数は、5年未満の割合が高い。

業界



職種



企業規模

	n=	小企業(1~30人)	中企業(31~300人)	大企業(301人以上)	わからない
2・3年目全体	400	9.0	29.6	55.0	6.4
非転職意向者	207	5.8	29.4	59.0	5.7
転職者・意向者	190	12.6	29.5	51.2	6.8

Q: 新卒として最初に入社した会社についてお聞きます。その会社の、入社当時の従業員数を教えてください。(SA)

平均勤続年数

	n=	5年未満	6~10年未満	10年以上	わからない
2・3年目全体	400	26.4	12.7	22.0	38.9
非転職意向者	207	20.2	10.9	26.9	42.0
転職者・意向者	190	33.2	14.8	16.5	35.4

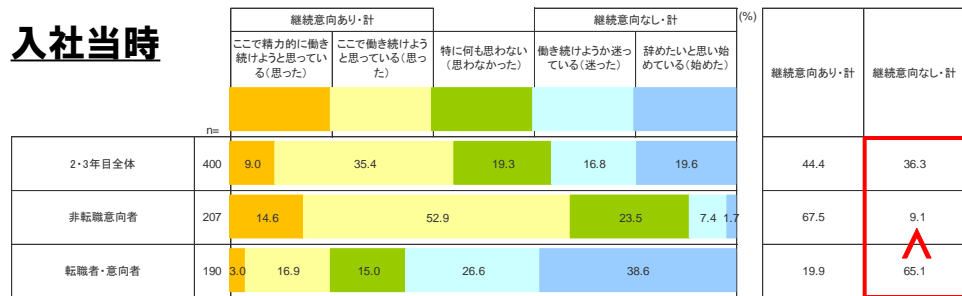
Q: 新卒として最初に入社した会社についてお聞きます。その会社に勤めている人の平均勤続年数を教えてください。(SA)

3. 転職者・転職意向者 帰属意識

- ・ 転職者・意向者は、転職意向がない人と比べて、入社当時から会社の勤続意向・満足度が低い。
- ・ 転職者は、約79%が「転職をして良かった」と回答。

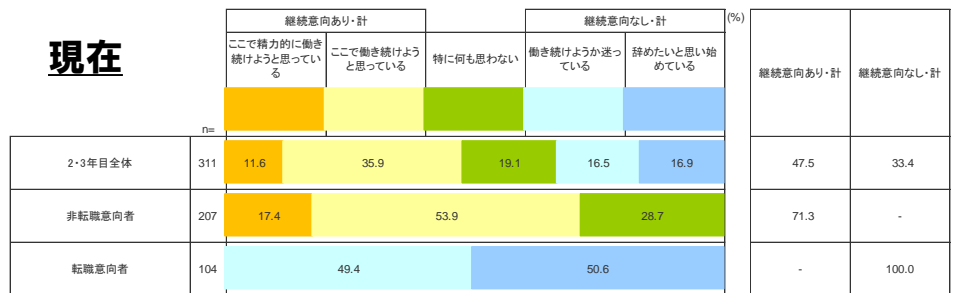
勤続意向

入社当時



Q:入社して1カ月程経ち、所属している会社でこのまま働き続けようと思っていますか。社会人2年目、3年目の方は、入社したての頃のことを思い出してお答えください。(SA)

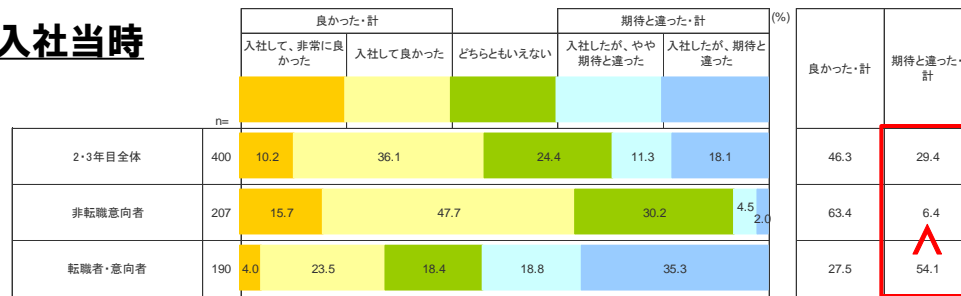
現在



Q:所属している会社でこのまま働き続けようと思っていますか。(SA)
現在も新卒で入社した会社に勤めている人が対象

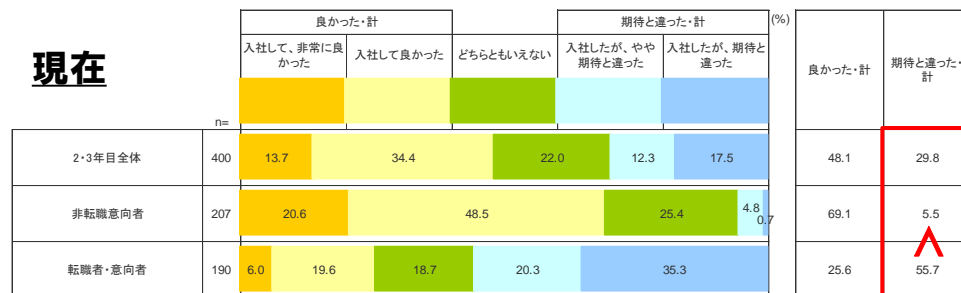
満足度

入社当時



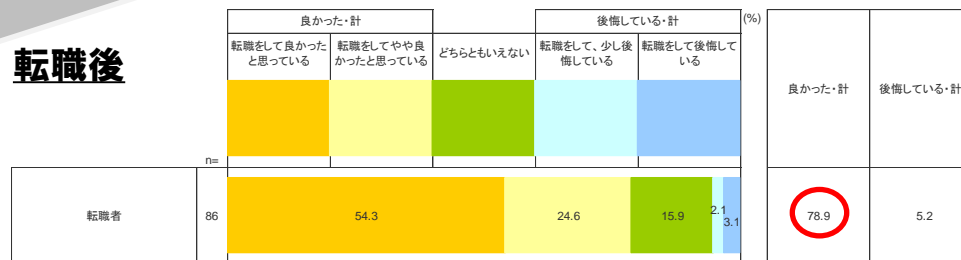
Q:実際に入社をしてみて、どのように感じていますか。社会人2年目、3年目の方は、入社したての頃のことを思い出してお答えください。(SA)

現在



Q:新卒として入社した会社について、現在どのように感じていますか。(SA)

転職後

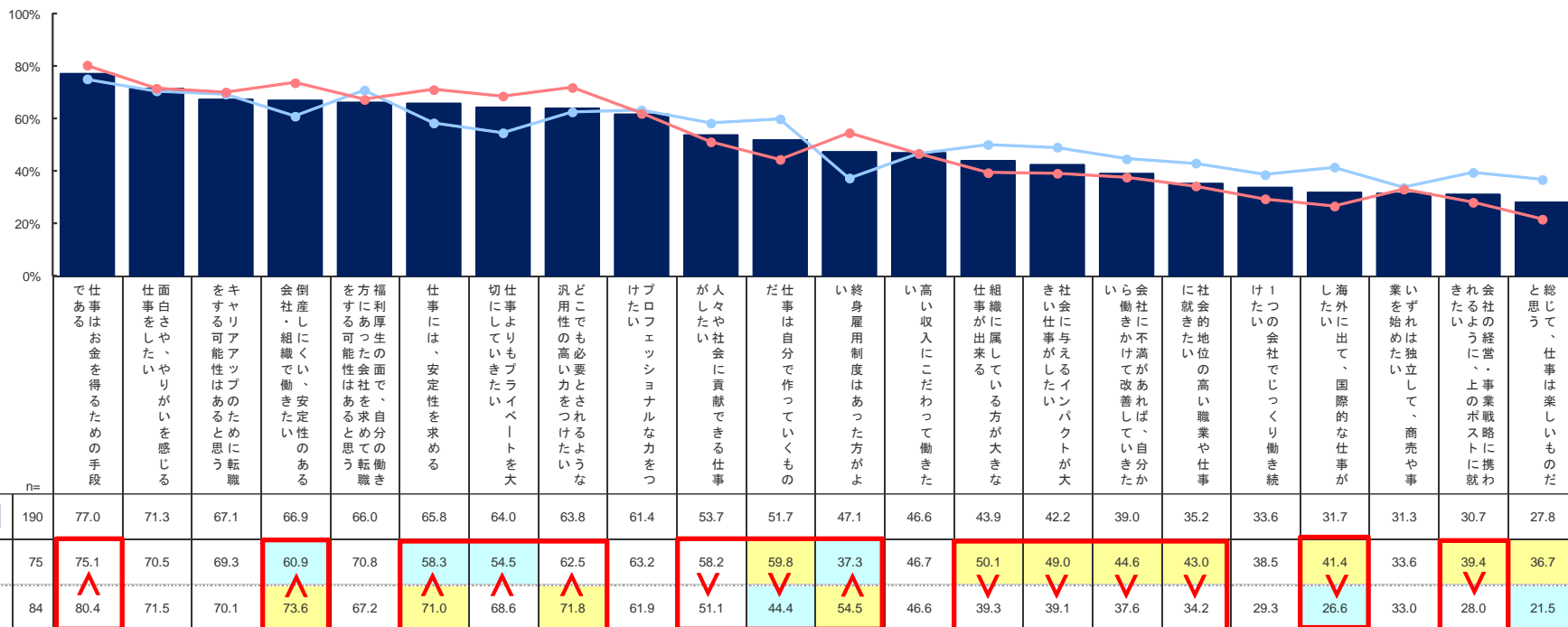


Q:現在、転職をしてどのように感じているか教えてください。(SA)

4. 転職者・転職意向者 働き方意識(総合職・一般職別)

- ・ 転職者・意向者の働き方の意識は、正社員(総合職)と正社員(一般職)に大きく分けられる。
- ・ 全体では、「仕事はお金を得るための手段である」が最も高く、「面白さや、やりがいを感じる仕事をしたい」、「キャリアアップのための転職をする可能性はあると思う」が続く。
- ・ 正社員(総合職)は、「人々や社会に貢献できる仕事がしたい」、「社会に与えるインパクトが大きい仕事がしたい」、「海外に出て、国際的な仕事がしたい」といった仕事の内容や大きさについて、また「仕事は自分で作っていくものだ」、「会社に不満があれば、自分から働きかけて改善していきたい」といった仕事に積極的に取り組みたいという意識が高い。
- ・ 正社員(一般職)は、「仕事はお金を得るための手段である」、「仕事よりもプライベートを大切にしたい」といったプライベート重視であることや、「倒産しにくい、安定性のある会社・組織で働きたい」、「終身雇用制度はあった方がよい」のような、仕事へ安定性を求めている割合が高い。

働き方意識



Q: 以下の、仕事に対する考え方について、どのように思うか、それぞれお答えください。(各SA)

※全体値降順にソート

調査概要

調査目的

- 社会人3年目までの就労実態の変化・働き方意識を明らかにする。

調査対象者 条件

- 首都圏在住(千葉県 埼玉県 東京都 神奈川県) 男女 20-26歳
- 社会人1年目～3年目(1年目:2015年4月入社)
- 正社員(総合職・一般職)、契約社員、派遣社員、公務員いずれか該当者
- 最終学歴が高等専門学校・短期大学・4年制大学・6年制大学・大学院卒業者

サンプル数

- 553サンプル
右記のようにウェイトバック集計を実施

		回収数	WB値	WB後
1年目	男性	56	1.78571429	100
	女性	57	1.75438596	100
2年目	男性	66	1.51515152	100
	女性	133	0.75187970	100
3年目	男性	86	1.16279070	100
	女性	155	0.64516129	100

調査手法

- インターネット調査

調査期間

- 2015年4月17日～4月21日

本件に関する お問い合わせ先

株式会社クロス・マーケティング 担当：東海林 瞳（しょうじ ひとみ）
東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
TEL：03-6859-2251 FAX：03-6859-2273 E-mail：sales-inq@cross-m.co.jp

＜引用・転載時のクレジット表記のお願い＞

本リリースの引用・転載時には、必ずクレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

＜例＞ 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」